

令和5年度「東京と各地域の連携による外国人旅行者誘致事業」に係る
オンライン商談会業務委託
事業者選定（プロポーザル方式）実施要領

1 目的

東京都では、日本のゲートウェイである東京が、地方自治体・民間企業等と連携し、東京を訪れた外国人個人旅行者がその他の日本各地を訪れるよう、東京都と地方自治体双方の強みを生かした東京を起点とする観光ルートを設定し、新たな魅力を海外に広く発信することで、東京とその他日本各地双方への外国人旅行者の誘致を促進している。

新型コロナウイルス感染症により、訪都外国人旅行者は激減し、観光事業者は大きな打撃を受けたが、令和4年10月に日本入国に係る水際対策が大幅に緩和されたことを受け、訪都外国人数も回復傾向にあり、今後インバウンド需要の更なる回復が見込まれる。

そこで、新型コロナウイルス感染症収束後の将来の訪日につなげるとともに、東京と各地域への訪問を促すため、東京と各地域がそれぞれの魅力を海外旅行事業者に対して共同でPRをし、東京と各地域を周遊する旅行商品の造成に向けた働きかけを行うため、オンライン商談会を実施する。

ついては、標記業務における委託事業者をプロポーザル方式で募集し、最も優れた企画を提案した委託事業者を選定する。

2 委託内容

仕様書のとおりとする。

3 事業提案上限額（消費税等諸税を含む）

金 18,000,000円也

4 契約の履行期間

令和5年4月18日から令和6年3月29日まで

5 選考について

選考については以下の手順及び日程で行う。

※（7）を除き、全てビジネスチャンスナビ（以下「BCN」という。）を通じて行う。

（1）公募開始及び希望申出受付開始

令和5年3月10日（金）

（希望申出方法については、公益財団法人東京観光財団（以下「財団」という。）

ホームページ「契約情報」を参照のこと。）

- (2) 公募締切
令和5年3月16日(木) 正午まで
- (3) 企画審査会への指名通知
令和5年3月17日(金)
- (4) 質問の受付期間
令和5年3月17日(金) から令和5年3月22日(水) 正午まで
- (5) 質問への一斉回答
令和5年3月27日(月) (予定)
- (6) 企画提案書及び見積書の提出期限 ※データはBCNを通じて提出のこと。
令和5年4月3日(月) 正午まで
- (7) 企画審査会の開催
令和5年4月7日(金) (時刻については別途定め、後日通知する。)
- (8) 審査結果の通知
令和5年4月17日(月)

6 企画提案の全体概要について

(1) 企画提案に必要な提出物と提出方法

ア 提出物

(ア) 企画提案書(頁数は最大30頁程度とする。)

企画提案書は、原則下記に指定する順番にて、A4サイズ(横)とし、各頁番号を明記すること。タイトルは、「令和5年度『東京と各地域の連携による外国人旅行者誘致事業』に係るオンライン商談会業務委託」とし、以下の項目に従い作成すること。

- ① 会社概要
- ② 組織体制及び業務フロー(業務遂行にあたり協力先、第三者委託の予定などがある場合はそれらも含めること)
- ③ 概要スケジュール
- ④ 仕様書「6 委託内容」を踏まえた委託内容の提案
- ⑤ 関連実績

※関連実績には、同一事業の過年度の受託実績は記載しないこと。

なお、①～⑤の企画提案の各ポイントをまとめた概要書を別途1枚程度(A4横)含めること。

(イ) 見積書

- ① 仕様書の項目別の内訳及び見積総額を記載すること。
- ② 見積総額には消費税等諸税を含んだ金額とする。
- ③ 人件費、通信費、交通費、物品費等の活動に係るすべての費用を含むこと。
- ④ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大や、天変地異、政治状況の劇的な変化等により、本事業を中止する場合がある。キャンセルポリシーが定められている手配事項がある場合、その条件を(見積)備考欄に明記すること。

- ⑤ 見積書（データ）とは別に、見積金額（税抜）を期限までに BCN の所定欄に入力のこと。

イ 提出方法・提出体裁等

(ア) 提出方法・提出体裁

次に指定のあるものを除き、自社名及びロゴマーク等、事業者名を推測できる記載は一切しないこと。記載があった場合は、失格とする場合がある。ただし、業務にあたっての再委託先、協力先がグループ会社以外の場合は、提案書（自社名及びロゴあり・なし）に全て明記すること。

提出物	自社名及びロゴ	会社印	提出方法
(ア) 企画提案書	なし	なし	PDF データを BCN を通じて提出 ※自社名及びロゴについて「なし」「あり」の区別が分かるようにファイル名を設定の上、提出すること。
	あり	なし	
(イ) 見積書	なし	なし	
	あり	あり	

(イ) 書面の宛先

宛先は公益財団法人東京観光財団理事長宛とすること。

ウ 注意事項

提出期限までに BCN でのデータ提出や BCN への見積金額入力がない場合は、企画審査会への参加を辞退したものとみなす。なお、印刷物の郵送や持参は不要とする。

7 企画審査会の実施方法・実施時間等

(1) 実施日

令和 5 年 4 月 7 日（金）

(2) 実施方法

オンライン会議（Zoom 等）（予定）

使用するオンライン会議システムについては別途通知する。

(3) 実施時間

各社の開始時間については別途通知する。

(4) 参加可能人数

各社 3 名以内とする。

8 選考方法

企画審査会においては、財団が別途定める「令和 5 年度『東京と各地域の連携による外国人旅行者誘致事業』に係るオンライン商談会業務委託企画審査会実施要領」の審査方法及び審査表に基づき選考を行う。

評価基準については、下記のとおりとする。

(1) 全体について

ア 円滑な業務運営が行える体制が提案されているか。

(国内外の協力先がある場合、連携経験の有無、管理体制は十分か。)

イ 本業務を履行する上で必要となる経験や、類似実績を有しているか。

ウ 計画的かつ現実的な事業スケジュールが提案されているか。

(2) 委託内容について

ア プラットフォームは本事業の目的に沿っており、操作性、利便性ならびに機密性を考慮したものが、妥当な選定理由と共に提案されているか。

イ スムーズな動画配信や商談ができるように、ストレスのない参加環境を保持できるものが提案されているか。

ウ バイヤー（訪日・訪都旅行商品の造成経験があり、今後も商品造成に繋がると思われる現地旅行会社）の募集・選定に際し、効果的な方法の提案がされているか。

エ 商談会当日の運営、出展者へのサポートを円滑に実施できる体制が提案されているか。

オ MC、当日の司会者の手配に際し、過去に類似実績のあるネイティブを充当するなど、質が担保される提案がされているか。

カ 商談会当日（事前収録・リハーサル含む）の配信会場は円滑な配信に必要な環境が整ったものが提案されているか。

キ 参加者やTTC運営事業者との円滑な連携・調整を図りながら、効果的な商談会の実施に資する事務局業務を遂行できる体制が提案されているか。

ク バイヤー向け資料の作成にあたって、対象市場の動向や外国人個人旅行者の嗜好やニーズを勘案した上で、東京と各地域への訪問や旅行商品造成を訴求する内容、構成が提案されているか。

ケ 事後アンケートを効果的かつ効率的に作成・集計・翻訳・分析するための提案がされているか。

(3) 見積について

総事業費及び内訳は妥当であるか。

9 選考結果の通知について

全ての応募者に対し、選考結果を BCN を通じ通知する（決定した受託者名とその見積額含む）。なお、審査内容にかかわる質問については一切受け付けない。参加者からの質問がなかった場合には、回答の連絡は行わないので注意すること。

10 質問等

(1) 仕様書及び委託事業者選定に関する質問については、質問受付期間中 BCN を通じ受け付ける。

(2) 質問内容については、全て財団事務局で取りまとめた上で、指名通知を受けたすべての事業者に対し BCN を通じ一斉に回答する。

11 その他

- (1) 企画提案応募に係る費用については、全て応募者の負担とする。
- (2) 応募書類等に関しては一切返却しない。
- (3) 企画審査会の当日開始時刻に遅れた場合は失格とする。
- (4) 応募を辞退する場合は、提出物の提出期限前日までに BCN にて辞退の手続きを行うこと。
- (5) 応募者が仕様書に定めのない事項について提案し、その企画が採用された場合、応募者は当該企画を提出した見積の範囲内で実施することとし、またその実施内容を別途特記仕様書に定めるものとする。
- (6) 本事業は、令和 5 年度東京都予算が東京都議会において委託契約前に可決・成立し、令和 5 年度財団収支予算が令和 5 年 3 月 31 日までに財団評議員会で承認されることを前提とするものである。

12 本件の問い合わせ先

公益財団法人東京観光財団 観光事業部観光事業課 オンライン商談会担当
〒162-0801 東京都新宿区山吹町 346 番地 6 日新ビル 5 階
(令和 5 年 4 月より同ビル 6 階に移転予定)

電話 : 03-5579-2683

メールアドレス : renkei@tcvb.or.jp

以上